

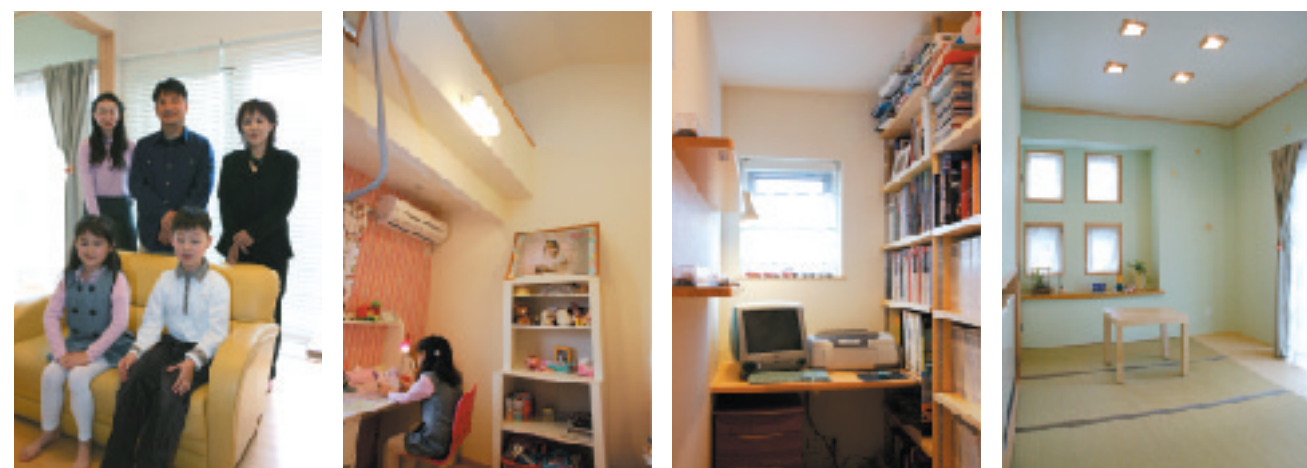
建て替えにより住み心地の良さも以前とは段違いに 限られた予算と敷地条件で手に入れた理想の住まい



外壁はスタッコ調のサイディングと、プリティッシュグリーンのガルバリウム。ロフト部のミモザイエローの窓枠がアクセントとして効果的です



対面式のキッチンで見通しの良いLDK。勝手口のドアはウッドデッキに通じています



上段左より／長嶋幹雄さん・裕子さん・泰樹くん・美月ちゃん。後列右端はBeハウス守谷設計室の菅野公子さん
／ロフトつきで実質6帖の広さがある子供部屋。お嬢さんのリクエストで昇り棒も付けてもらいました
／寝室の一角にあるご主人の書斎。ここにも車関係の雑誌やミニカーのコレクションがぎっしり／和室の珪藻土の壁には遊び心で、モミジの葉を使った型押しが。窓際を広縁にしたため、パランスのとれた空間になりました
右／外構はBeハウスエクステリアの女性プランナーが担当。表札はご主人の手作りです



Beハウス

— デザイナーとつくる家 —

<http://www.behouse.jp/>

キユートな外観が近所でも人気のシンプルモダンの家

住み慣れた土地で、建て替えを希望されていた長嶋さんご一家。限られた予算内であるべく理想的な家を建てたいと、いくつもの住宅会社を根気よく見て回っていましたが、Beハウスと出会ってからは、とんとん拍子に話が進んでいったそうです。

◆

菅野●毎週、ご家族全員でいらつやいましたよね。いつも楽しい打ち合わせでした。

奥様●いろいろと要望を言えて、選んではもらえるのが嬉しくて。ご主人●話し合いの中から私たちの理想に近いプランが出てきて、仕様書を見てもしつかりしたものを使ってくれることが分かり、安心してお願いできました。

奥様●この家はおしゃれでよく目立って皆さんに言われますし、特に黄色い窓枠がかわいいと人気があります。子供たちの友達も、女の子はやっぱりインテリアとかに興味があつて、よく遊びに来ています。私の友達もみんな来たがついて、順番待ちの状態なんですよ。

菅野●建て替える前と比べて、住み心地はいかがですか。

ご主人●細長い間取りだった以前の家よりも、かなり使いやすいです。建坪は約30坪だから同じくらいですが、天井が高く、2階も全室がロフト付きなので広く感じられます。収納も増えました。2階には3帖のクローゼットが2つありますし、ほかにも設計図を見ながらスペースを探して、使えるところは全部収納してもらいましたから。

菅野●社内でも、長嶋邸のプランは空間に無駄がないと評判です。

奥様●廊下や間仕切りがないぶん広く使えて、家の中に一体感があります。キッチンも対面

式になったので、ここに立つと家の中が全部見渡せますし、子供たちがダイニングで宿題をしているのを、家事をしながら見てあげられます。

ご主人●以前は小さな地震でもよく揺れて、耐震性が気になってましたが、その不安も解消されました。音も静かなのでぐすり眠れます。

菅野●窓には複層ガラス樹脂サッシを入れました。気密・断熱性だけでなく、遮音性も優れているんですよ。

奥様●前の家は寒いし薄暗くて、昼間でも電気をつけてましたが、こは日がよく入るので明るく温かく暮らせます。11月になつても暖房はまだ1回も使ってません。

菅野●断熱材にもこだわって、壁にはペットウール、天井裏にはセルロースファイバーを入れました。

ご主人●太陽光発電と床暖房も希望してましたが、この蓄熱式電気暖房機で十分冬を過ごせそうです。私たちの夢が膨らんでしまつても、それに合わせて高いものを作るのではなく、現実を考えて予算内で収めようとしてくれました。そのようにリードしてくれなかつたら、きつと約1,650万円という本体価格では実現できなかったと思います。(聞き手／池田充雄)



階段上にはミニカー150台を収めた陳列棚が。完成見学会のときは小さなお子さんに大人気でした

